

# ハローワーク新城 就職支援業務報告（平成27年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、雇用保険受給者早期再就職の目標達成を最重要と考え、特に受給資格決定時から雇用保険説明会・初回認定日までに、早期再就職した場合のメリットを受給者に理解していただく取組みを行いました。その中で、受給資格決定時に再就職手当のシミュレーション説明と雇用保険説明会時には職業相談担当者により、管内の求人者が望んでいる雇用条件内容・提出されている求人職種及び応募書類等作成のセミナー等について詳しく説明を行いました。また、初回認定日のアンケート用紙を変更し、現状の緊要度及び求職条件内容を再確認する対応を実施し早期再就職対象者を増やしました。年度当初は、平成26年度作成「早期再就職実施要領」に基づき業務を推進してきましたが、求職者の減少と高齢化により早期就職対象者も少なくなったため、紹介部門と雇用保険部門を含めて「早期再就職実施要領」を見直し業務を進めました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・呼込み相談：受付において職業紹介担当相談員が交替で、求人検索終了後の求職者への声掛けによる職業相談窓口へ誘導を行い、紹介件数を増やす取組みを進めたところ、徐々に求職者に浸透し、求職者からもいろいろな質問がされるようになりました。
- ・最新求人、条件緩和指導による変更求人、急募求人を求職者が持って帰れるよう展示方法を変更しました。このことにより、求人票展示板の前で求職者の方が閲覧され、求人票を手に取り求人内容確認され、持ち帰られる方及び窓口へ相談に来られる方が増加しました。
- ・多くのリーフレット・パンフレットが届くため、全てを陳列できる棚等とはなっていないため、各担当部門により重要性和利用者（求職者・求人者）のニーズを考え展示していくとともに、期限切れのリーフレット等確認する担当を決め常に新しい物を陳列しました。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

平成27年度は、新規求職者の減少と求人検索機閲覧者の大幅な減少により就職件数（常用）・正社員就職件数が前年度より大幅に減少となりました（新城所管内の就職件数は、パート就職件数の増減が大きく関わっています）。このため、管内自治体及び商工会等と連携のうえ、ハローワーク支援メニューの広報活動の強化を図るとともに、ハローワークに来所されるよう良質求人の確保と求職者のニーズにあった多くの情報提供に取り組んでまいります。

(4) その他業務運営についての分析等

正社員求人確保の取組みを重点におき、求人受理窓口及び求人更新時に「新城：充足求人分析ソフト(H27.3プログラム改修対応)ver1.8」を作成し、どういう求人が充足するのか分析・把握に努め、その内容を求人者に説明して正社員求人確保に努めました。また、「新城：求人票内容チェックソフト(テンプレート) ver7.6」のエクセルソフトによって、求人内容の不整合のほとんどをチェックして求人票の正確性・明確性の確保に努めるとともに、求人提出事業所の画像情報を8割以上取り入れ求職者が応募しやすい対応を行いました。今後も、「愛知県正社員転換・待遇改善実現プラン」に基づき、正社員を希望する人の正社員化や非正規雇用で働く人の待遇改善等に取り組んでまいります。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	障害者の就 職件数	公的職業訓 練の修了 3ヶ月後の 就職件数	正社員求人 数				
実績	810	683	207	92.2%	92.9%	37.1%	52	12	1,359				
目標	912	718	175	90.0%	90.0%	31.7%	49	10	1,277				
目標達成率	89%	95%	118%			117%	106%	120%	106%				
(参考)過去3年度平均	912	711	184										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率